

森は水のふるさと



撮影：豊田直之

わたしは、
水の妖精 **しずくちゃん**♪
これからわたしと一緒
に、
かながわの水のふるさと
をめぐる旅に出かけよう！



すいげん
水源環境保全・再生
イメージキャラクター
しずくちゃん

ここからはじまるよ!

1

水を出しっぱなしにしてはいけないわ!

しずくちゃんと水のふるさとを

あっ、しずくちゃんだ!
でも、水なんていくらでも出てくるよ。

たず訪ねてみよう!

4

ここは酒匂川の上流にある丹沢湖よ。

神奈川県にはやまなみ五湖と呼ばれる5つのダム湖があります。たまっている水の量は、横浜ランドマークタワー192個分です。

5

ここがわたしのふるさと、丹沢の水源地の森よ。ダムの水はこの森からきているの。この森に降った雨水がみんなのおうちに届けられているのよ。

水は大切に使わないといけないのよ。この水がどこから来るか知ってる? 今からわたしが案内してあげる♪

2

ここは、川から送られてきた水をきれいにする浄水場だよ。

3



飯泉取水堰 (小田原市)

ここが取水せきよ。

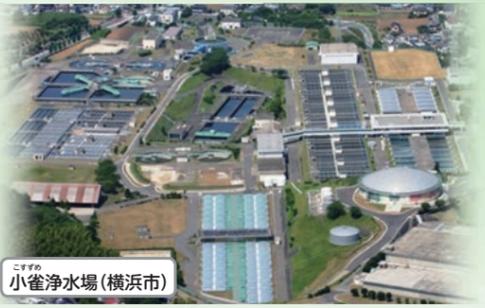
すごいなあ。大きなダム!
このダムの水はどこから来ているのかな。

三保ダム (山北町)

丹沢湖と水源の森 (山北町)

わたしたちが飲んでいる水のふるすとは、水源の森だったのね!

森はダムと同じようなはたらきをしているんだよ。おいしい水のためには森が元気でないといけないんだ。それに、この森は県民のみなさんに支えられているんだよ。



小雀浄水場 (横浜市)

ここで川の水を飲むようにして、みなさんのおうちに送っています。

ここで川の水をせき止めて、取り入れた水を、ポンプで浄水場に送っています。

ここは神奈川県の西部を流れる酒匂川だね。ずいぶん遠くから送られてくるんだね。

でも、この水はどこの川から送られてくるのかしら。

どうして森がダムなの?
こちらを開いてね! →

県民が森を支えているってどういうこと?
←こちらを開いてね!

森のはたらきを見てみよう！



わたしたちが使っている水道の水は、もとをたどれば森に降った雨なんだ。森は、人が造ったダムと同じようなはたらきをすることから、“緑のダム”とも呼ばれているよ。

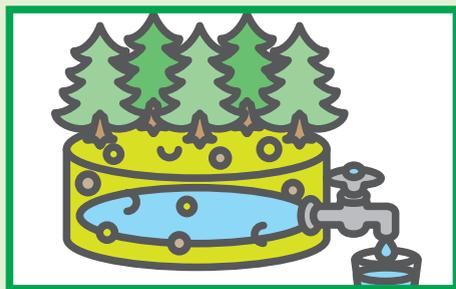


森が“緑のダム”??

これって一体、どういう意味なんだろう？

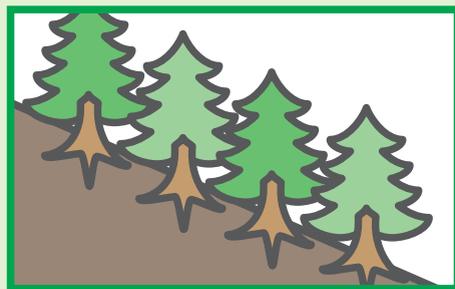


●森は水を貯えます



森の土の中には、スポンジのような細かい小さなすき間がたくさんあります。このため、降った雨を土の中にしみ込ませたり、地下水として貯えて、大雨や日照りに関係なく少しずつ流れ出すようにしたりする働きがあります。

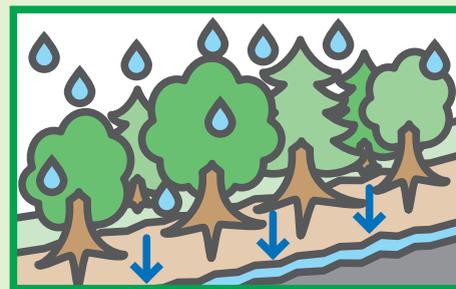
●森は山崩れを防ぎます



森の土の中では、木々の太い根や細かい根が土砂をおさえ、雨が降っても山崩れや落石を防ぎます。

また、森の土は降った雨をゆっくりと少しずつ川に流し、下流の洪水を防ぎます。

●森は水をきれいにします



森の中にしみ込んだ雨水は、土や岩のすき間を歩いていくうちに、ゴミが取り除かれたり、岩の成分が溶け込んで、おいしい水になって川に流されます。



森には、ダムと同じように水を貯えるはたらきがあるんだよ！

元気な森を育てるために…



神奈川県すいげんの水源あり地域の森の約4割は、木材を生産するために植えられた人工林なんだ。ところが、外国から安い木材が輸入されるようになったので、木材が売れなくなってしまったんだよ。その結果、人工林が手入れされなくなって、荒れた森が増えているんだ！



荒れた森って、どんな森なの？



荒れた森



荒れた森とは、手入れがされずに木々が混み合って生えている、暗い森のこと。日光が入らず、下草も生えないから、降った雨水もすぐ流れ出てしまうよ。すると、雨水といっしょに土もどんどん流れてしまうから、写真のように木の根っこが浮いてしまうんだ。大雨が降ったら、山崩れになることもあるよ！



うわ～、すごく暗い！森が荒れると、“緑のダム”の機能を果たさなくなってしまうんだね。これでは生き物もすみにくいね…それじゃあ、森を元気にするにはどうしたらいいのかな？

元気な森を育てるには、混み合った木の本数を減らしたり、余分な枝を切り落としたりすることで、森の中に日光を入れて、下草が生えるようにする必要があるんだ。

元気な森



かんぼう
間伐

混み合った木の本数を減らします。



枝打ち

余分な枝を落とします。

わあ～、明るい森になったよ！草木が生えて落ち葉の積もった土は、スポンジのように水を貯えることができるのね。これなら生き物もすみやすいよ。だから、森は“緑のダム”と言われているんだね！

森は…



みんなの大切なかながわの水を守るために、神奈川県では特別な取組を進めているんだよ！



手入れされた人工林(松田町 やどりき水源林)

日光が入って明るく、草木の茂る元気な森になっているね♪
土に水を貯え、ゆっくりと流す“緑のダム”の機能を発揮しているよ！

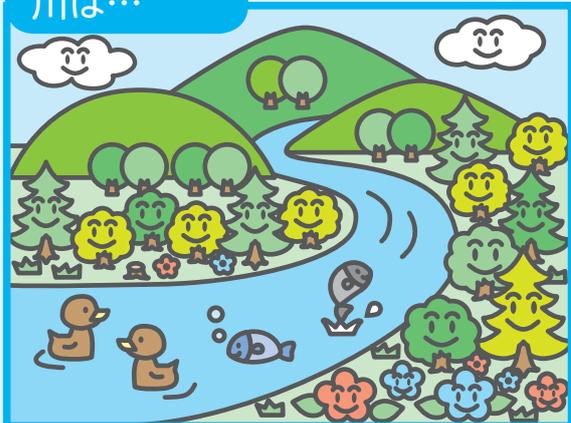


<やっていること>

間伐・枝打ちなどの手入れをして、森林の管理や整備を計画的に行っています。また、山梨県と共同での森林整備も進めています。

→くわしくは、パンフレット「かながわの水環境の保全・再生をめざして」P4～5・9を見てね！

川は…



<やっていること>

市町村が行っている川や水路の水質をよくするための仕事にお金を出して、自然豊かできれいな川になるようにしています。



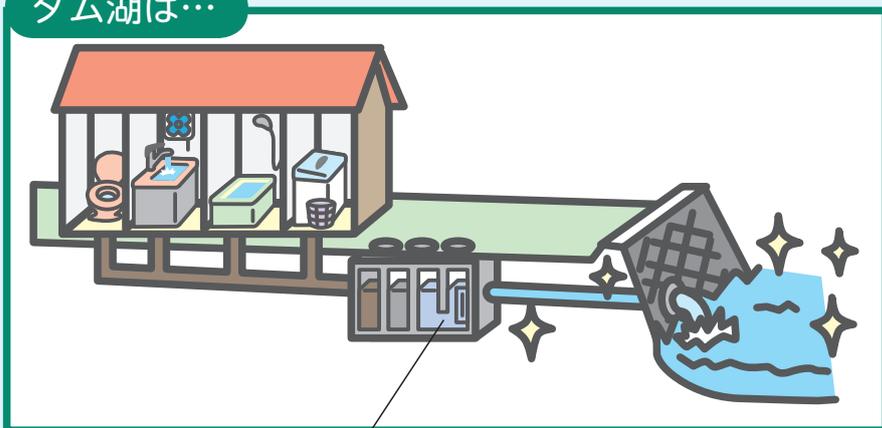
多自然川づくり(厚木市 善明川)

たくさんの生き物がすめる川になっているね♪
自然の力で水がきれいになるよ！



→くわしくは、パンフレット「かながわの水環境の保全・再生をめざして」P6～7を見てね！

ダム湖は…



<やっていること>

家庭排水が川に直接入ってダム湖の水を汚さないように、市町村が行う下水道の整備や、合併処理浄化槽^{※1}の設置のためにお金を出しています。また、山梨県といっしょに、生活排水の対策を進めています。

※1 合併処理浄化槽とは

水洗トイレの汚水と台所や風呂などの生活雑排水をあわせて浄化して、川に流す設備です。



※2 アオコは水道水のカビ臭の原因となります。

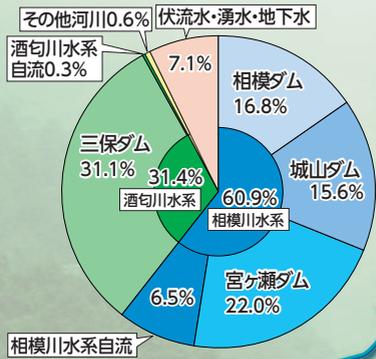
みんなの家庭から出る生活排水がそのまま湖に入ると、その栄養分によってアオコ^{※2}が発生してしまうんだって！



→くわしくは、パンフレット「かながわの水環境の保全・再生をめざして」P6～7を見てね！

わたしたちが飲んでいる水はどこの水？

神奈川県内の上水道の水源別構成比



すごい！横浜や川崎を含む県内の水道の約9割が、相模川と酒匂川の2つの川に集まる水によってまかなわれているんだね。相模川のダムに流れ込む水の多くは、山梨県から流れてきているよ！みんな、自分がどの川の水を飲んでいるのか分かったかな？



平成 24 年 7 月 31 日時点

こうした取組を支えるためのお金は？

900万人を超える県民が毎日使うかながわの水。それを育む水源環境を守るために、県民の皆さまに「水源環境保全税」(個人県民税の超過課税)という特別なご負担をお願いしています。

県では、県民の皆さまからいただいた「水源環境保全税」をもとに、水源環境を保全・再生するための取組を進めています。

○ 税率は？

個人県民税の超過税率等は以下のとおりです。

区分	標準税率(ア)	上乗せ率(イ)	超過税率(ア+イ)
均等割	1,000円	300円	1,300円
所得割	4%	0.025%	4.025%

- 適用期間は？ 平成24年度から28年度まで(5年間)
- 税収規模は？ 年額 約39億円(5年間で約195億円)
- 水源環境保全・再生のための平均負担額は？ 年額 約890円(納税者一人当たり)

水源の森を元気にして川やダム湖の水をよくするために、水源環境保全税が使われているのね。かながわの水源環境を守るための取組は、県民みんなに支えられているんだ！



●自己紹介

わたしは、水の妖精しずくちゃん！
かながわの水源環境に関するいろん
な情報を、Facebookでご紹介して
います。ぜひチェックしてね☆

かながわ しずくちゃん

けん さく
検索

かながわ
水源環境保全・再生
イメージキャラクター
しずくちゃんです♪



●誕生日

大昔からいます(年齢はヒミツ♪)

●生まれたところ

丹沢の山奥

●性別

女の子

●好きな食べ物

おいしい水を使った食べ物

●得意なこと

空を飛んで、山や川を見に行くこと

●お仕事

かながわの水源環境を守るための取組
を応援・PRすること

水源環境保全・再生事業のさらにくわしいことは…

① パンフレット

「かながわの水源環境の保全・再生をめざして」

② 冊子

- 「かながわ水源環境保全・再生施策大綱」
- 「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」
- 「第2期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」

③ DVD

「かながわの水源環境の保全・再生をめざして
— 特別対策事業の取組と成果 —」

④ 県ホームページ

「かながわの水源環境の保全・再生をめざして」

※画面下部の「資料集」から、

①～③全ての資料をご覧いただけます。



かながわ 水源環境

検索

発行

水源環境保全・再生かながわ県民会議

水源環境保全・再生の取組について、広く県民の皆さんの意見を反映しながら
進めていくために、有識者・関係団体・公募委員で構成された組織です。

編集

水源環境保全・再生かながわ県民会議 コミュニケーションチーム

資料請求・問合せ先

神奈川県 環境農政局 水・緑部 水源環境保全課 調整グループ

〒231-8588 横浜市中区日本大通1

Tel: 045-210-4352 (直通) Fax: 045-210-8855

Mail: suigenkankyo@pref.kanagawa.jp



平成25年3月 <初版>